
福田ゼミ 説明資料

目次

- ゼミの基本情報
 - 教授の紹介
 - 活動内容の紹介
 - イベントの紹介
 - 選考情報
 - よくあるご質問
-

ゼミの基本情報

- 分野 : マクロ経済学・金融
 - 開講時間 : 月曜日 15:30～18:30 (≒4限の途中から5限、間に休憩を挟みます)
 - 開講区分 : 演習
 - 担当教授 : 福田慎一 教授
 - ゼミ生 : 新4年生 9人
 - 卒論 : 任意 (4年次にはゼミ論が必須、例年多くの方が卒論に取り組みます)
 - サブゼミ : あり (Aセメスター予定)
-
- 今年で25期生、OBOGは約250人ほどいる歴史のあるゼミです！

福田 慎一 先生

- ✓マクロ経済学、国際金融、金融を研究
- ✓本郷で「金融」の講義を担当

普段のゼミでのご様子は…

- ✓優しい
- ✓知識が豊富（ご専門はもちろん、専門外のことについても）
- ✓説明がわかりやすい（学生目線まで噛み砕いて丁寧に説明して下さる）

福田先生から新3年生に向けてメッセージ

～「ゼミでは、経済学を通じて、日本経済や世界経済を分析したいと考えている人材を求めています。ゼミではそのための基礎理論を勉強します。」

普段のゼミは以下4つの内容の活動を行います。発表は基本的に2人1組です、

1. 日本語ニュース発表

日経新聞から好きな記事を選び、
経済学の視点から
各自意見を述べて議論します。
様々なテーマに触れられます。

2. 英語ニュース発表

日本語ニュースと同様に
記事を選び、発表します。
経済学の知識と英語力の双方を
磨くことができます。

3. 計量発表

実証分析の理論と具体例を
発表します。
一見難しいのですが、福田先生が基礎から
わかりやすく解説して下さいます。

4. 輪読

マクロ経済学・金融に関する本を
毎週読み進めていきます。
先生の解説のおかげで、独学では
難しい分野を学ぶことができます。

記事を各自が持ち寄り、経済学的な視点で発表をします

- ✓流れとしては、
発表⇒ゼミ生がQ&A、議論⇒教授からの質問・補足説明など
- ✓国内外の事象について、理解を深められる
- ✓自分で調べて、考えることで記事の本質を考える
- ✓経済に（少しでも）関わることならテーマは自由！
興味があることなど、各自好きなテーマの理解を深められる

日本語ニュース

主に日経新聞から記事をピックアップします

昨年多く扱ったテーマとしては、金融政策・社会保障制度・キャッシュレス・Libraなど…

英語ニュース

NEWYORKTIMESなどを使います

英語ですので、海外に関する話題を多く扱います。発表も英語で行います。

福田ゼミ日本語ニュース発表 経済学科4年 吉井 郁人

【記事】
ノジマやビック。瞬時に価格変更 価格を反映（日本経済新聞 2019/10/21 記事）

【記事の要約】
これまで、航空運賃やホテル料金など供給量が制限のある産業で売れ残りを防ぐ手段として利用されてきた「ダイナミックプライシング」という価格設定方法が、デジタル技術の進歩に伴い小売業にも導入されようとしている。ノジマやビックカメラは電子価格を利用して需給の動向に合わせた最適な価格変更を継続している。こうした動きには、企業・消費者の双方にとってメリット・デメリットの両面が存在する。また、この価格設定行動が広範囲に広まれば、価格変動の要因になることも考えられる。

1. ダイナミックプライシングとは？
ダイナミックプライシングとは、シーズンや時間帯といった単位で変化する需給のバランスに応じて、商品やサービスの品質を変えずに価格に価格変動させる価格設定方法のこと。例えば、航空運賃は出発前年未だ始といた利用客の多い時期には高く、逆に1月後半には安い。これはダイナミックプライシングの一例である。
こうした価格変動は、需給の動向に合わせて最適な価格設定が行われるため、一般的には社会厚生に寄与する（供給にあるように売残りが減少する）。社会的に望ましい。しかしながら、個々の企業レベルでは、価格変動の頻りに発生する「メニューコスト」が負の外部性として働き、企業の利益最大化行動の動機には、特にメニューコストの大きい企業ほど価格変動は積極的として進められる。今回のノジマやビックカメラの動きは、電子価格やデータ解析技術の向上によりこのメニューコストが低下したゆえ、ダイナミックプライシングの導入に動いたと思われる。

English News

Yotsushima, Nakamura
2019/12/9

Today's Article

"Russia opens Siberian pipeline to China as Beijing expands its influence in the Arctic"

Overview

In Dec 3, China finished making the pipeline "Power of Siberia" that goes from the east of Russia to the North of China. This news attract a lot of attention not only because this pipeline symbolize China-Russia friendly relationship and brings big benefits, but also this is a part of China's political strategy called "Polar Silk Road", an ambition that China will get lucrative benefits including military use, transportation, and energy sources.

Therefore, in today's English Presentation, Firstly We will explain why Arctic is so important and what kind of committee they have for the issue of Arctic in 1)Basic Info about Arctic, and after that, we will see how the emergence of China changes the dynamism of Arctic for Riches in 2) Emergence of China.



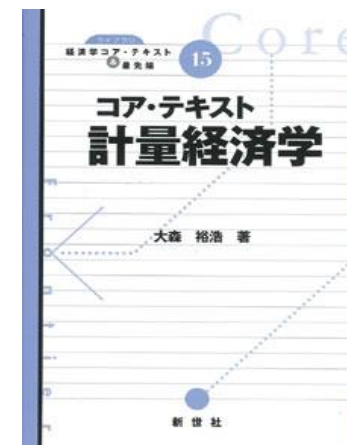
(昨年度の発表例)

計量発表

計量経済学と統計パッケージの使い方を一から勉強します

- ✓わかりにくいところは先輩や教授が解説してくれる
- ✓一から卒論に生かせるまで使えるようになる
- ✓3年生は主に理論の学習と発表、4年生は実証の発表

※計量経済学のゼミではないので、厳密な証明を学ぶわけではない



輪読

マクロ経済学の本を輪読します

- ✓一年で1冊をじっくり学習する
- ✓ゼミ生が発表、質疑応答を繰り返す中で本質的な理解を目指す
- ✓例年マクロ経済学と金融（ファイナンス）のテキストを交互に学習

昨年度はファイナンスを扱ったため、2020年度はマクロ経済学のテキストを扱う予定



(昨年度使用したテキスト)

理論と実証をバランスよく、現実在即して経済学を学べます！

マクロ経済学のゼミですが、駒場のマクロ経済学の講義とはイメージが違います！

- ✓ 輪読や計量発表でベースとなる知識をしっかりと学習できる
- ✓ 計量の実証発表やニュース発表で、学んだ知識を生かして現実世界を分析してみる

イベント

合宿

- ✓例年9月 2泊3日 昨年度は京都へ
- ✓3年生はインゼミに向けて発表、4年生は卒論に関する発表+観光（後者がメイン…？）

OBOG会

- ✓例年11月開催 歴史の長いゼミなので、たくさんのOBOGの方々がいらっしゃってくれます

インゼミ

- ✓3年生は12月にインゼミを実施 with一橋大学塩路ゼミ、慶応義塾大学櫻川研究会

飲み会・アフター

- ✓学期始末など節目に教授もご一緒に開催
- ✓ゼミ後に有志で突発的にご飯を食べに行くことも

選考について

- 募集人数：10名程度
- 1次募集：書類及び面接での選考 例年7～8人が合格

学部所定の申込用紙、及び参加希望の理由についてレポート（枚数自由）を提出をお願いします。
レポートでは、「経済学について、これまでどのような勉強をしてきたか？」「経済学のどのような分野に関心があるか？」などをまとめて下さい。

- 2次募集：筆記試験での選考 例年2～3人が合格

選考日程などは学部の掲示板をご確認ください。
ゼミの新歓Twitterでも追って連絡します！

今後の予定

- 4/6(月)4限 (14:55～) **ゼミ個別初回ガイダンス** @小島ホール2階 小島コンファレンスルーム
受講希望者はなるべくお越しください。
- 4/10(金) 12:00 ゼミ応募書類提出締め切り (一次)
⇒一次選考 (日程未定)
- 4/17 (金) 12:00 ゼミ応募書類提出締め切り (二次)
⇒二次選考 (日程未定)

※新型コロナウイルスの影響で変更がある可能性があります。3/25(水)時点の情報です。
最新情報は学部の掲示板や新歓Twitterなどをご確認ください。

よくある質問①～ゼミ生について～

Q.ゼミ生はどんな人？雰囲気はどんなの？

⇒A.運動会やサークルガチ勢、バイト戦士など多様なバックグラウンドの方がいます！

共通点として、みんな真面目でおとなしい人です。そして頭が良いです……（by作成者）

Q.卒業生の進路はどんな感じ？

⇒A.今年卒業された先輩方は院進が1名、就職が5名です（例年院進が1～2名いるといった感じ）

卒業生の進路は様々ですが、官公庁や金融（特に、日銀などの政府系）が多い印象です。

Q.男女比は？

⇒A.今年は男8：女1です。例年男女比は半々くらいで、OGの方もたくさんいらっしゃいます。

よくある質問②～普段の活動について～

Q.ゼミ時間の延長は？月曜日はバイト入れたいんだけど…。

⇒A.毎回時間通りです！

昨年度で言えば延長することはほぼなかったです（延びても5分くらいでした）。

Q.英語ニュースって…、私英語苦手なんですが…。

⇒A.英語力を求めているわけではないので気にしなくてOKです！

東大の入試や駒場の授業を乗り越えてきた皆さんなら問題ないです。

Q.発表つらくない？負担多くない？

⇒A.毎週発表があるわけではないです！また、発表は2人1組で行うため、それほど重くはないです。

発表分担も計画的に決めるので、極端に負担が集中することもないです。

よくある質問③～ゼミ専攻について～

Q.成績は見られますか？〇〇の単位落としちゃったんだけど・・・。

⇒A.普通に授業を受けて単位を取っていれば問題はないです！

「2Aの駒場で4単位しか取れてない…」など、余程極端でなければ大丈夫です！

Q.面接って何を対策すればいいの？

⇒A.駒場で学習したことを自分なりにしっかり理解して、答えれば問題ないです！

試験が終わって時間が経っていると思うので、一度ノート等を見返しておくの良いかもしれません。

Q.倍率高い？

⇒A.例年そこまで高くはないです。募集人数の関係上、一次よりは二次の方が倍率が高くなっています。

昨年は一次でほぼ全員通っており、二次については倍率で言うと2倍くらいでしょうか。

よくある質問④～その他～

Q.福田ゼミで単位はどれくらい出るの？

⇒A.1年間では、通年の演習（ゼミ）で4単位、セメスターのサブゼミで2単位の計6単位出ます。

それを2年間続けて12単位で、卒論（4単位）を書けば、最大で16単位出ることとなります。

ただし、サブゼミと卒論は任意です。

Q.ダブルゼミはOK？

⇒A.問題ありません！

Q.ゼミ在籍中に留学したいorする予定があるのですが…。

⇒A.例年短期留学に行く人が（何故か）います。その点は教授も柔軟に対応していただきます！

お問い合わせ先

ご質問などは下記TwitterのDMや質問箱まで！

今後の選考情報なども投稿するため、ぜひフォローお願いします。



@fukudasemi2020



Twitterをご利用ではない方は以下のアドレスまでメールをしてください！

(返信が遅くなってしまうこともあるので、可能ならばTwitterの方を活用していただきたいです。)

Mail: fukudasemishinkann2020@gmail.com